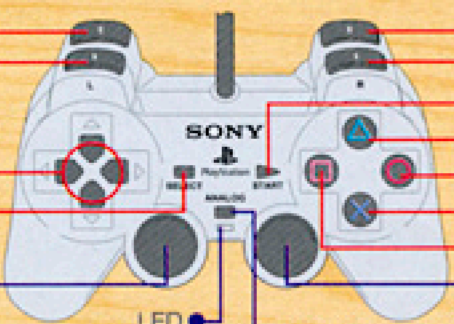

PlayStation
世界最強
銀星囲碁
3
Silver Star

はじめに
このたびは、"プレイステーション"用囲碁ソフト「銀星囲碁3」をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
「銀星囲碁3」をご使用になる前には、この解説書をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。
また、この解説書は重要なものですので、大切に保管してください。

操作方法

アナログコントローラ(DUALSHOCK)



方向キー……対局中、カーソルを上下左右に動かす時に使います。棋譜再現モードでは、棋譜再現を行ないます。
設定画面では方向キー↑、↓で項目選択、方向キー←、→で項目変更します。

○ボタン……対局中、碁石を打つ時、棋譜再現モードで自動再生する時に使います。設定画面では設定内容を決定します。

△ボタン……局中または棋譜再現モードで、ヘルプを表示します。

×ボタン……対局設定モード、棋譜読み込みモードで、初期メニュー画面を表示します。
設定画面では設定を取り消します。棋譜再現モードでは棋譜再現メニューを表示します。

□ボタン……対局中、このボタンと一緒に方向キーを押すとカーソルが3ステップずつ移動します。
棋譜再現モードで局面を評価する時にも使います。

ヘルプ画面1,2のL1、L2、R1、R2ボタン……画面の位置を上下左右に移動します。

※コントローラも同様の操作方法となります。

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するとき

メモリーカード(SCPH-1020/別売り)を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻(オン/スタンバイ)ランプが緑色の状態(オンの状態)で差し、⏻(オン/スタンバイ)ランプを赤色の状態(スタンバイ状態)にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ(SCPH-10090)やマルチタップ(SCPH-1070)を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only | プレイヤー 1~2人 | メモリーカード 1ブロック

SLPS 03563

起動方法

1. 「銀星囲碁3」のCD-ROMを"プレイステーション"に正しくセットして、電源を入れてください。
2. タイトル画面が表示されたら、初期メニューから方向キーで項目を選んで◎ボタンを押してください。

初期メニュー

初期メニューには次の項目があります。



●**新規対局**
対局設定し対局を始めます。

●**棋譜読み込み**
対局中または終局したゲームをメモリーカードに保存しておき、読み込む時に選択します。

●**オプション**
背景、アタリ通告、棋譜再生、サウンド、石表示、定石表示の設定をします。

方向キーで項目を選択し、◎ボタンを押すと設定画面が表示されます。

新規対局

この項目を選択すると、次のような画面が表示されます。



●**黒石**
黒石を決めます。プレイヤー1、プレイヤー2、あなた、コンピュータの内いずれかを選択します。

●**白石**
白石を決めます。プレイヤー1、プレイヤー2、あなた、コンピュータの内いずれかを選択します。

●**レベル**
プレイヤーをコンピュータに選択した場合、コンピュータのレベルを決めます。下級、中級、上級、最強の中から1つを選択します。

●**碁盤**
碁盤の大きさを19X19、13X13、9X9 のいずれかに設定します。

●**コミ**
コミを設定します。なし、半目から9目半までのいずれかを選べます。

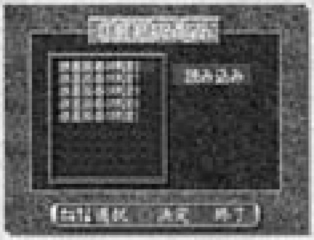
●**手合割**
対局方式を設定します。互先や定先、2子から9子までの置碁のいずれかに設定します。

方向キー↑、↓で項目を選択、方向キー←、→で設定内容を変更します。

◎ボタンを押すと対局を始めることができます。
✕ボタンを押すと初期メニュー画面に戻ります。

棋譜読み込み

この項目を選択すると、メモリーカードをチェックします。「銀星囲碁3」では以前バージョンの「銀星囲碁」棋譜も読み込むことができます。メモリーカードがある場合は保存された棋譜がウィンドウに表示されます。なお、棋譜のセーブにはメモリーカードを1ブロック使用します。



メモリーカードがない場合はメッセージが表示されますので、メモリーカードをメモリーカード差込口1に差し込んだ後、◎ボタンを押してください。
方向キー↑、↓で保存された棋譜を選択し、方向キー←、→で次の項目に移ります。

◎ボタンを押すと選択した棋譜を読み込みます。
⊗ボタンを押すと初期メニュー画面に戻ります。

オプション

この項目を選択すると、次のような画面が表示されます。



方向キー↑、↓で項目を選択し、方向キー←、→で設定内容を変更します。

●背景
背景1、背景2、背景3の中から選べます。

●アタリ通告
コンピュータの打ちによるアタリ通告を有効・無効にします。

●棋譜再生
棋譜を自動再生する際の速度を遅い、標準、速いの内から選べます。

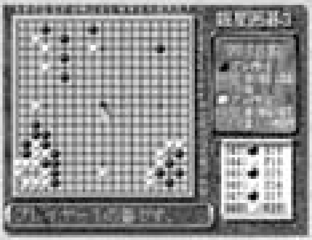
●サウンド
石を打つ音、カーソルの移動音、音声メッセージなどのオン/オフを選べます。

●石表示
標準、しない、黒石、白石のいずれかにします。
標　準：標準の表示モードです。
しない：自分の石と相手の石を見えないようにして指すモードです。(最新手のみを表示します)
黒　石：相手の石と自分の石を同じ色(黒)にします。
白　石：相手の石と自分の石を同じ色(白)にします。
定石表示：定石を表示/非表示します。(定石表示は碁盤の大きさが 19×19の場合だけ有効します)

◎ボタンを押すと上の設定内容を決定し初期メニュー画面に戻ります。
⊗ボタンを押すと設定内容を変更せず初期メニュー画面に戻ります。

対局画面

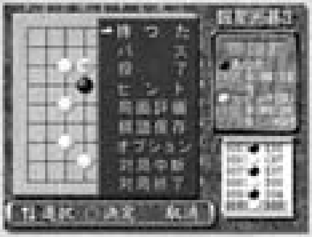
初期メニューの「新規対局」項目を選択して設定を決定すると、対局画面に変わり、対局を始めることができます。



石を打つにはコントローラの方向キー➡、⬅、⬆、⬇を利用して打とうとする位置に移動し、◎ボタンを押します。
対局中△ボタンを押すと、ヘルプが表示されコントローラの使い方が表示されます。ヘルプを閉じて対局画面に戻るには◎、△、◻、✕ボタンの内いずれかを押します。

対局メニュー

対局中、自分の手番で✕ボタンを押すと対局メニューが表示されます。



●**パス**
パスします。両方がパスした場合は終局とみなし、勝敗に関するメッセージが表示されます。

●**待った**
自分と相手が最後に打った手を元に戻します。

●**投了**
対局をこれ以上続けたくない場合に投了します。

●**ヒント**
クリックすると良手をヒントします。

●**局面評価**
その時点での局面を評価します。評価メッセージが表示されたら◎ボタン(OK)を押し、◎、△、◻、✕ボタンの内いずれかを押すと対局画面に戻ります。

●**棋譜保存**
棋譜を保存します。

●**オプション**
クリックするとオプション画面に戻ります。

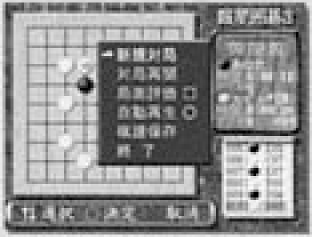
●**対局中断**
対局を中断します。この時画面は棋譜再現モードになります。

●**対局終了**
対局を終了します。この時、対局内容に変更があれば棋譜保存を問い合わせるメッセージが表示されます。

方向キー⬆、⬇で矢印カーソルを選択したい項目に置き◎ボタンを押すとその内容が実行されます。✕ボタンを押すと何も実行せず対局画面に戻ります。

棋譜再現時メニュー

初期メニューの「棋譜読み込み」を選択して棋譜を読み込んだ時または対局を中断した時、画面は棋譜再現モードに移り、Ⓧボタンを押すと棋譜再現時メニューが表示されます。



●新規対局
新しい対局を開始します。

●対局再開
対局を再開します。

●局面評価
その時点での局面を評価します。評価メッセージが表示されたら◎ボタン(OK)を押し、◎、△、□、Ⓧボタンの内いずれかを押すと棋譜再現画面に戻ります。

●自動再生
棋譜を連続して再生します。

●棋譜保存
棋譜を保存します。

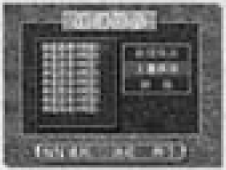
●終了
棋譜再現モードを終了します。

方向キー⬆、⬇で矢印カーソルを選択したい項目に置き◎ボタンを押すとその内容が実行されます。Ⓧボタンを押すと何も実行せず棋譜再現画面に戻ります。棋譜再現中に△ボタンを押すと、ヘルプが表示されコントローラの使い方が表示されます。

ヘルプを閉じて棋譜再現画面に戻るには◎、△、□、Ⓧボタンの内いずれかを押します。棋譜再現の時コントローラの方向キー⬅を押すと最初の状態に戻します。同じ方法で方向キー⬆押して一手前状態に、方向キー⬇を押して一手進め、方向キー➡を押して最後の状態に飛びます。

棋譜保存画面

対局終了時に棋譜保存確認メッセージで「はい」を選択すると棋譜保存モードに移ります。この項目を選択すると、メモリーカードをチェックします。メモリーカードがある場合は保存された棋譜がウィンドウに表示されます。



メモリーカードがない場合はメッセージが表示されますので、メモリーカードをメモリーカード差込口1に差し込んだ後、◎ボタンを押してください。方向キー⬆、⬇で保存しようとする棋譜を選択し、方向キー⬅、➡で次の項目に移ります。「新規保存」「上書保存」「削除」のうちいずれかを方向キー⬆、⬇で選びます。

●新規保存
棋譜を新しい名前で保存します。

●上書保存
棋譜を選択した棋譜に上書きします。

●削除
選択した棋譜を削除します。

◎ボタンを押すと選択した項目を実行します。Ⓧボタンを押すと初期メニュー画面に戻ります。

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"、"PlayStation"（PS one）および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様のハードウェアでは使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"および"PS one"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"および"PS one"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープン（⏏）ボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"、"PS one"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"などが必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●アナログコントローラ（DUALSHOCK）などの振動機能を使って長い時間連続してプレイをしないでください。目安として約30分ごとに休憩をとってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになるハードウェアの「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。

Silver Star

企画・開発：(有)シルバースタージャパン
〒503-0807 岐阜県大垣市今宿6丁目52番地18
ソフトピアジャパン・ワークショップ24　306号室

SLPS 03563